



R2. 12. 1発行

寒さも厳しくなり、本格的な冬の訪れですが、子どもたちは元気に園庭を走り回っています。今年も、残すところあと1か月不足です。

体を動かすことが大好きなさくらぐみの子どもたち。園庭に出ると鬼ごっこや爆弾ゲーム、かくれんぼ等の集団遊びを夢中になって行っています。鬼の決め方、鬼の人数など、自分たちでルールを決めながら行っているものの、遊んでいる最中にルールが変わってきてしまい、思いの違からトラブルになることもあります。そのため、活動の中で遊びのルールを確認し、どうやって遊びを進めていくか、楽しく遊ぶためにルールがあるということを伝えています。まだまだ遊び方が変わってしてしまうことはありますが、子どもたちと一緒に遊んでいく中で、遊びの進め方やルールの確認を行っていこうと思います。

また、子どもたち同士で遊んでいる時に「〇〇なんて大嫌い」や「ぶっ殺す」等、大人が聞いて驚く言葉が聞こえてくることがあります。何があったのか、どうしてそのような言葉を使うのかを聞いていくと、「〇〇が嫌だった」という思いがあり、上手く言葉で表現できずに使っていることもあります。クラス全体にそのような言葉が出ていることを伝え、言われて嬉しい言葉（ふわふわ言葉）と嫌な言葉（チクチク言葉）を出し合いました。ふわふわ言葉には、「ありがとう」「頑張ったね」等、チクチク言葉は、「てめえ」「死んじゃえ」等があがりました。どちらも言われたらどう感じるのかを聞くと、「嬉しい」「嫌だ」と声があがるのですが、嬉しい、嫌という感情はどんな気持ちかと具体的に考えていくと、「笑顔になる」「元気になる」「心が痛い」「しょんぼりする」等あがり、「ふわふわ言葉の方がいいね」と理解してきた様子が見られました。最近では、友だち同士で会話をしている時に「チクチク言葉嫌だよ」等少しずつ言えるようになり、保育者にも教えてくれるようになってきました。保育者や子どもたち1人1人が意識をして、ふわふわ言葉で溢れるクラスにしていきたいと思っています。



☆ 今月の予定 ☆

- 誕生会 ・ 避難訓練
- 身体測定
- おみせやさんごっこ
- ごみ拾い ・ 製作
- クッキング ・ 体育指導
- コーディネーショントレーニング
- 散歩 など

☆ 今月のねらい ☆

- 最後まで話を聞いてから行動する。
- 友だちと思いや考えを出し合い、ルールを守って遊ぶ。

＊。12月生まれのお友達。＊

6歳おめでとう！！